学校番号	３１６

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「現代高等保健体育」　（大修館出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生の時から体育では何事にも「一生懸命」で取り組んできました。その「一生懸命」を３年生の最後の授業まで取り組み続けること、合同体操・持久走・水泳で仲間と励ましあいながら、自分の限界に挑戦して精神的にも身体的にも成長した自分を体育祭や授業のなかでより成長させ輝かせていくことが３年生の目標です。

まずは体育祭のマスゲームの成功に向けて、41 期女子で一致団結して取り組みましょう。そして、体育祭後の授業では、受け身ではなく、「こんなプレーがしたい」「こんな表現がしたい」という意識で、自ら授業を創造し、短絡的な「楽しさ」ではなく、克服感や達成感からくる高次な楽しさを求めていきましょう。

2　学習の到達目標

・運動の楽しさやできる喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体力の向上を図り、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して運動を行うことのできる資質や能力を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組みを工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	選択した運動の技術（技）の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。
評価方法	○行動の観察 ・積極的に参加しているか（例：ランニングの声、準備、片づけなど）	○行動の観察 （集団の中において、自分の役割や状況に応じて必要な行動がとれているか）	○行動の観察 （ゲーム等における動き） ○技能テストの実施	○行動の観察 （発問に対する回答）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ダンス	マスゲーム	◎	◎	◎	◎	a:・準備や片づけなど、自ら必要なことに「気づき」、動いているか ・一生懸命に参加しているか ・集団の一員としての役割を果たしているか b:仲間とともに協力し、課題解決に向けた行動をとれているか c:技能テスト d:演技のポイントを理解し、表現しようとしているか	・行動の観察 ・技能テスト ・学習ノート
2学期・3学期	球技	バドミントン	◎	◎	◎	○	a:　・準備・片づけ等、自ら必要なことに「気づき」、行動しているか ・一生懸命に参加しているか ・集団の一員としての役割を果たしているか b:　仲間とともに協力し、課題解決に向けた行動をとれているか c:技能テスト、ゲーム内での動き d:　ルールや用具の扱いを理解し、ゲーム等を進められているか	・行動の観察 ・技能テスト
2学期・3学期	球技	ハンドボール	◎	◎	○	◎	a:　・準備・片づけ等、自ら必要なことに「気づき」、行動しているか ・一生懸命に参加しているか ・集団の一員としての役割を果たしているか b:　仲間とともに協力し、課題解決に向けた行動をとれているか c:技能テスト、ゲーム内での動き d:　ルールや用具の扱いを理解し、ゲーム等を進められているか	・行動の観察 ・技能テスト
2学期・3学期	ダンス	ダンス	◎	◎	◎	○	a:・準備や片づけなど、自ら必要なことに「気づき」、動いているか ・一生懸命に参加しているか ・集団の一員としての役割を果たしているか b:仲間とともに協力し、課題解決に向けた行動をとれているか c:技能テスト d:演技項目ごとのポイントを理解し、表現しようとしているか	・行動の観察 ・技能テスト ・学習ノート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。